

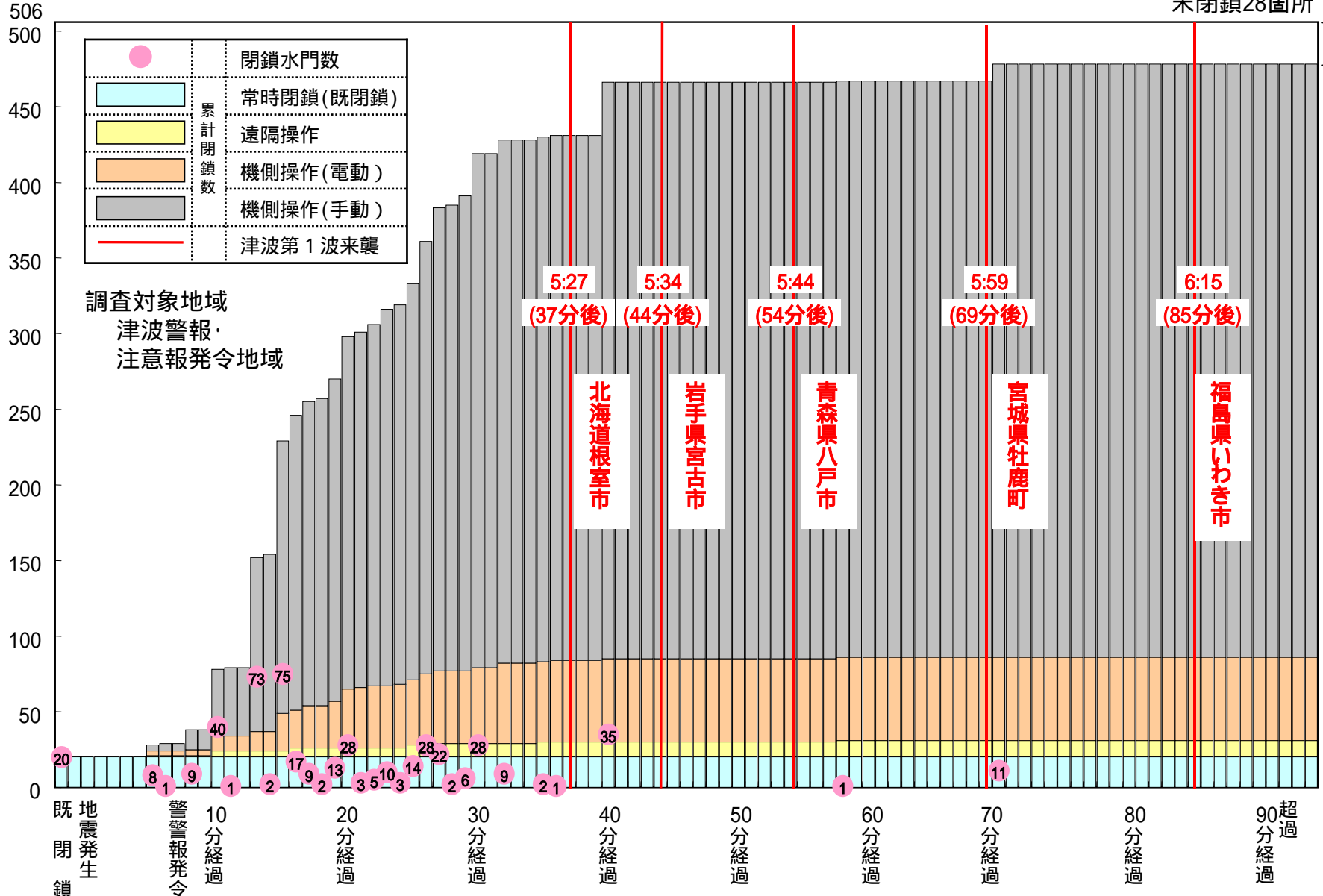
平成15年十勝沖地震における水門閉鎖状況報告

(平成15年10月河川局海岸室調べ)

水門数

4:50地震発生，4:56津波警報・注意報発令

未閉鎖28箇所



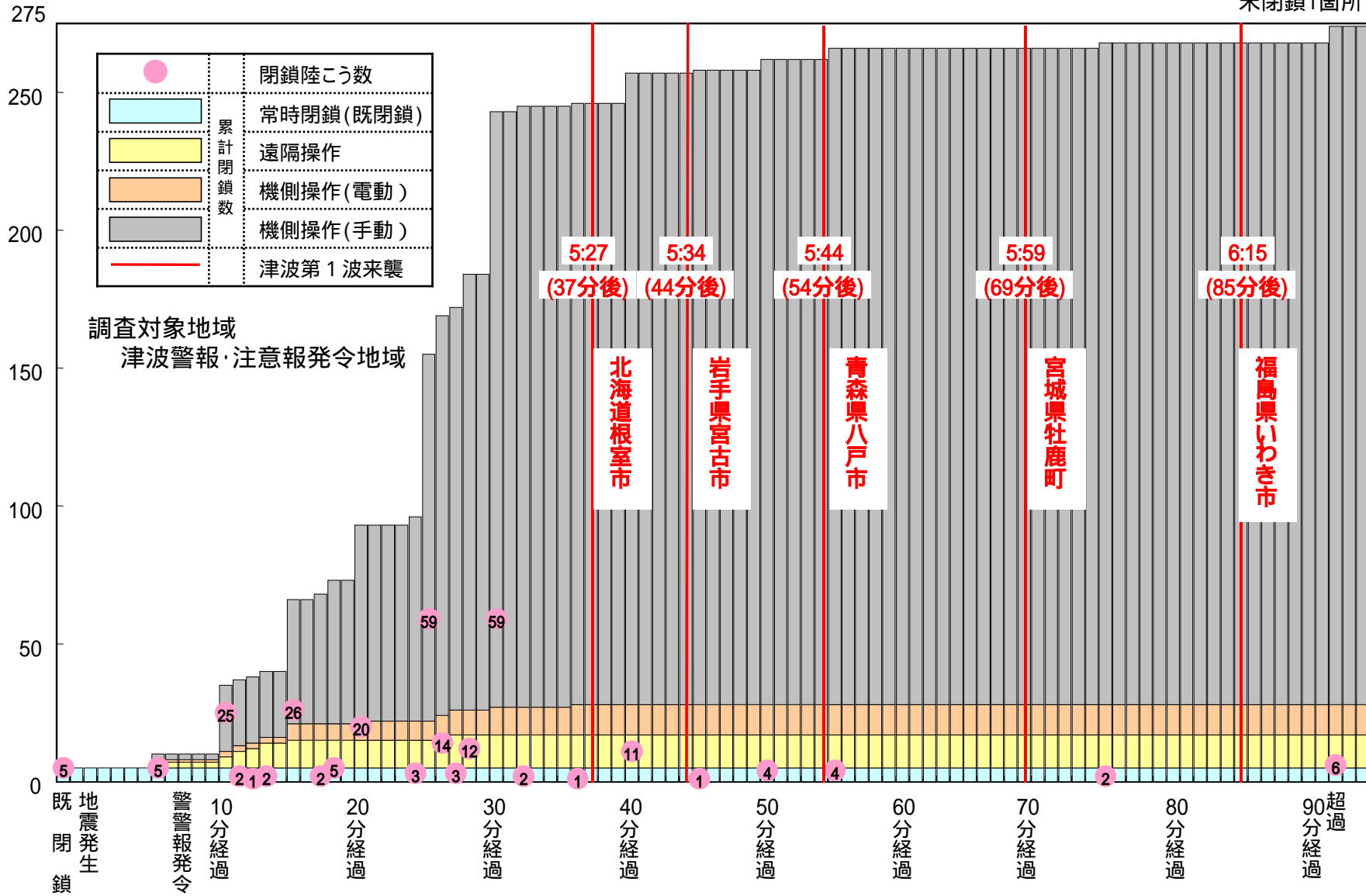
平成15年十勝沖地震における陸こう閉鎖状況報告

(平成15年10月河川局海岸室調べ)

陸開数

4:50地震発生，4:56津波警報・注意報発令

未閉鎖1箇所



地震発生からの経過時間

津波だ！水門を閉める！！

～十勝沖地震発生後の浜中町の奮闘記～

今回の十勝沖では、浜中町職員さんは、地震発生後すぐに非常配備体制に入り、津波第1波の来襲前に、水門・陸こう（注）を閉めることができました。これによって、津波の浸水が防げました。

浜中町は、昭和35年のチリ地震で、町全体が津波に襲われました。その後、地域住民の生命・財産を守るため、堤防・水門・陸こうを整備しました。平成9年には津波防災ステーションを建設し、役場の一箇所で4基の水門、5基の陸こうを遠隔操作により、閉めることができるようになりました。

4:50 地震発生



4:56 津波警報発令



4:57 浜中町の水門班職員
登庁



4:58 水門・陸こう閉鎖開始



5:06 水門・陸こう閉鎖終了



5:18 津波来襲(釧路・第1波)



陸こうまで海水が上がってきた



水門まで海水が上がってきた

【陸こう】
堤防などより海側にある漁港、港湾、海浜等を利用するために、車や人の通行が可能ないように堤防等に設けた門扉。

浜中町職員さんのコメント

もし、津波来襲前に陸水門を閉鎖できていなかったら、陸こう周辺で十数件の浸水被害が、新川水門周辺でも2～3件の浸水被害が出ていました。遠隔操作により迅速に対応ができ、ほっとしています。

国土交通省海岸室のコメント

津波防災ステーションの建設で、浜中町の皆さんの安全確保にお役にたててよかったです。

津波防災ステーションとは

平成9年度より津波防災ステーション建設に対する国庫補助を始めました。今までに、全国2箇所(北海道浜中町、青森県百石町)の整備が終わっています。(岩手県種市町、静岡県相良町、山口県にて実施中)

この事業により、

1. 地震情報・津波情報などを気象台などから24時間リアルタイムで収集するとともに、これらの情報を地域住民および海岸利用者へ迅速に提供すること。
2. 各地区にある水門・陸こうを一箇所で集中管理し、津波発生時には遠隔操作で閉鎖することが可能になります。

